



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年1月28日

上場会社名 株式会社メディアリンクス 上場取引所 東
 コード番号 6659 URL http://www.medialinks.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菅原 司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 長谷川 渉 TEL 044-589-3440
 四半期報告書提出予定日 2021年1月28日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	1,316	△17.7	△490	—	△502	—	△513	—
2020年3月期第3四半期	1,599	△17.0	△472	—	△485	—	△485	—

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △528百万円(—%) 2020年3月期第3四半期 △504百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△90.90	—
2020年3月期第3四半期	△86.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	2,854	1,037	34.9	176.58
2020年3月期	3,656	1,565	41.7	270.11

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 996百万円 2020年3月期 1,523百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,900	60.0	100	—	90	—	70	—	12.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	5,675,300株	2020年3月期	5,675,300株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	34,856株	2020年3月期	35,056株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	5,640,363株	2020年3月期3Q	5,639,457株

（注）当社は、株式給付信託（J-ESOP）を導入しております。当該株式給付信託が保有する当社株式を、期末自己株式数として計上しております。また、期中平均株式数（四半期累計）の計算において、当該株式給付信託が保有する当社株式の数を控除しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想に記載した数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の解決の糸口も見えないまま、世界的な大流行となった新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、経済活動は深刻な景気後退に陥りました。4月の緊急事態宣言発出後、感染者数は、減少傾向となり、5月下旬の緊急事態宣言解除以降、徐々に経済活動が再開されましたが、第3波の感染拡大の影響により、再び緊急事態宣言が発出される等、先行きも不透明な状況となっております。

このような状況の下、当社グループは米国及び日本を中心に事業展開を進めました。アジア市場は、前年同期に比べ減収となりました。これは、日本市場において前期にオリンピックに関連するプロジェクトの売上がありましたが、今期はその売上がなかったためです。北米市場は、前年同期に比べ増収となりました。これは、大手通信事業者より、新たな設備投資案件を受注し、その一部の売上を計上したことによります。オーストラリア市場は、大手通信事業者に対してメンテナンスサポートサービスを提供し、前年同期とほぼ同程度の売上となりました。EMEA市場は、前年同期と比べ増収となりました。これは、ロシアの大手放送局に対して、上期に設備拡張プロジェクトの売上を計上したためであります。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、1,316百万円(前年同期比17.7%減)となりました。製品グループ別内訳では、ハードウェア製品が870百万円(同29.0%減)、その他が447百万円(同19.5%増)となりました。海外売上高比率は、前期の62.7%から79.1%へと増加しました。利益面においては、売上総利益率は62.1%となり、売上総利益は817百万円(同14.1%減)となりました。

経費面では、販売費及び一般管理費は、1,308百万円(同8.2%減)となりました。これは、新型コロナウイルス感染症の影響により、主要な展示会が中止となったこと及び海外への移動が制限されたため、出張費が減少したことなどによるものです。なお、研究開発費は452百万円(同2.2%減)となりました。

損益面では、営業損失は490百万円(前年同期は営業損失472百万円)、経常損失は502百万円(前年同期は経常損失485百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は513百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失485百万円)となりました。

なお、当社グループは、映像通信機器のメーカーとして事業を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、セグメント別に事業を分類していません。

(2) 財政状態に関する説明

資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ802百万円減少し、2,854百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金の減少509百万円、受取手形及び売掛金の減少489百万円によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ275百万円減少し、1,817百万円となりました。主な変動要因は、短期借入金の減少385百万円、長期借入金の増加167百万円によるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ528百万円減少し、1,037百万円となりました。主な変動要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失513百万円の計上による利益剰余金の減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年4月30日の「2020年3月期決算短信」で公表した業績予想を据え置いておりますが、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は、今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う当社グループへの影響につきましては、今後業績予想の変更が必要な場合には速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,945,820	1,436,495
受取手形及び売掛金	718,700	229,843
商品及び製品	583,594	604,083
仕掛品	1,756	604
原材料及び貯蔵品	184,121	325,106
その他	91,311	125,843
流動資産合計	3,525,302	2,721,973
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	900	1,004
工具、器具及び備品（純額）	37,823	36,097
リース資産（純額）	—	8,126
有形固定資産合計	38,723	45,228
無形固定資産		
ソフトウェア	2,495	4,237
その他	1,293	1,818
無形固定資産合計	3,787	6,055
投資その他の資産		
投資有価証券	0	0
繰延税金資産	54,426	48,329
その他	34,052	32,459
投資その他の資産合計	88,478	80,788
固定資産合計	130,988	132,071
資産合計	3,656,290	2,854,044
負債の部		
流動負債		
買掛金	146,749	84,943
短期借入金	650,000	265,040
1年内返済予定の長期借入金	395,524	447,004
未払法人税等	5,743	3,842
前受金	46,200	17,013
その他	147,984	130,330
流動負債合計	1,392,200	948,172
固定負債		
長期借入金	649,866	816,370
リース債務	5,337	8,929
株式給付引当金	10,590	10,294
長期末払金	5,740	5,740
その他	27,708	27,191
固定負債合計	699,241	868,525
負債合計	2,091,442	1,816,696

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,681,923	1,681,923
資本剰余金	116,264	116,264
利益剰余金	△192,588	△705,286
自己株式	△38,470	△38,251
株主資本合計	1,567,128	1,054,649
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△43,629	△58,651
その他の包括利益累計額合計	△43,629	△58,651
新株予約権	41,350	41,350
純資産合計	1,564,848	1,037,348
負債純資産合計	3,656,290	2,854,044

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	1,598,985	1,316,399
売上原価	647,579	498,947
売上総利益	951,406	817,452
販売費及び一般管理費		
役員報酬	115,494	102,367
給料及び手当	362,935	386,779
研究開発費	462,164	451,933
その他	483,178	366,616
販売費及び一般管理費合計	1,423,770	1,307,695
営業損失(△)	△472,364	△490,243
営業外収益		
受取利息	220	53
受取配当金	306	—
助成金収入	—	1,495
その他	124	40
営業外収益合計	649	1,589
営業外費用		
支払利息	8,913	10,554
為替差損	4,213	1,911
その他	238	1,170
営業外費用合計	13,364	13,635
経常損失(△)	△485,079	△502,290
特別利益		
固定資産売却益	23	—
特別利益合計	23	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△485,055	△502,290
法人税、住民税及び事業税	4,479	7,194
法人税等調整額	△4,546	3,215
法人税等合計	△67	10,408
四半期純損失(△)	△484,988	△512,698
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△484,988	△512,698

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純損失(△)	△484,988	△512,698
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△19,010	△15,022
その他の包括利益合計	△19,010	△15,022
四半期包括利益	△503,998	△527,720
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△503,998	△527,720
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。